反射テスト 微分 グラフ図示 02

1. xy 座標平面に図示せよ. 極値, 変曲点の x 座標も示せ. (S 級 4 分, A 級 5 分 30 秒, B 級 8 分, C 級 11 分) $y=e^{-x^2}$.



反射テスト 微分 グラフ図示 02 解答解説

1. xy 座標平面に図示せよ. 極値, 変曲点の x 座標も示せ. (S 級 4 分, A 級 5 分 30 秒, B 級 8 分, C 級 11 分) $y=e^{-x^2}$.

$$y'=e^{-x^2}\cdot (-2x)$$
 $\Rightarrow y'=0$ を解いて, $x=0$.
$$=-2xe^{-x^2}$$

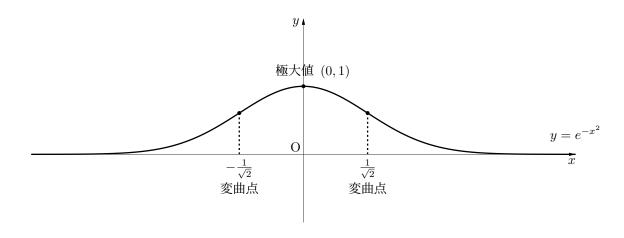
$$y''$$
 = $(-2x)' \cdot e^{-x^2} + (-2x) \cdot (e^{-x^2})'$
= $-2e^{-x^2} + 4x^2e^{-x^2}$ \Rightarrow $y'' = 0$ を解いて, $x = \pm \frac{1}{\sqrt{2}}$.
= $2(2x^2 - 1)e^{-x^2}$

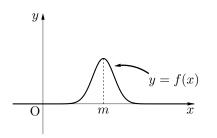
x	•••	$-\frac{1}{\sqrt{2}}$		0	•••	$\frac{1}{\sqrt{2}}$	
y'	+	+	+	0	_	_	_
y''	+	0	_	_	_	0	+
y	1	変曲点	_	極大値 1	7	変曲点	J

また,

$$\lim_{x\to -\infty}y=\lim_{x\to -\infty}e^{-x^2}=0\;,\;\lim_{x\to \infty}y=\lim_{x\to \infty}e^{-x^2}=0\;.$$

であるから, グラフは下図のようになる.





上の関数が元になって,正規分布の関数が作られた.

 \star 正規分布 連続型確率変数 X の確率密度関数 f(x) が

 $f(x)=rac{1}{\sqrt{2\pi}\sigma}\,e^{-rac{(x-m)^2}{2\sigma^2}}$ (m,σ は実数で、 $\sigma\geq 0$)… e はネイピア定数で約 2.718. で与えられているとき、X は 正規分布 $N(m,\sigma^2)$ に従うといい、y=f(x) のグラフを正規分布曲線 という、X が正規分布 $N(m,\sigma^2)$ に従う確率変数であるとき、

期待値 E(X) = m,標準偏差 $\sigma(X) = \sigma$

2. xy 座標平面に図示せよ. 極値, 変曲点の x 座標も示せ. (S 級 4 分 30 秒, A 級 6 分, B 級 8 分, C 級 11 分) $y = e^{x-x^2}$.

$$y'=e^{x-x^2}\cdot(1-2x)$$
 $\Rightarrow y'=0$ を解いて, $x=\frac{1}{2}$.
$$=(1-2x)e^{x-x^2}$$

$$y''$$
 = $(1-2x)' \cdot e^{x-x^2} + (1-2x) \cdot (e^{x-x^2})'$
= $-2e^{x-x^2} + (1-2x)(1-2x)e^{x-x^2}$ $\Rightarrow y'' = 0$ を解いて, $x = \frac{1\pm\sqrt{2}}{2}$.
= $(4x^2 - 4x - 1)e^{x-x^2}$

x	•••	$\frac{1-\sqrt{2}}{2}$	•••	$\frac{1}{2}$	•••	$\frac{1+\sqrt{2}}{2}$	•••
y'	+	+	+	0	_	_	_
y''	+	0	_	_	_	0	+
y	1	変曲点	~	極大値 $e^{\frac{1}{4}}$	7	変曲点	_

また,

$$\lim_{x\to -\infty}y=\lim_{x\to -\infty}e^{x-x^2}=0\ , \lim_{x\to \infty}y=\lim_{x\to \infty}e^{x-x^2}=0\ .$$

であるから, グラフは下図のようになる.

